

エコアクション21

環境経営レポート

2023年度

運用期間 2023年7月01日～2024年6月30日



二上神楽（高千穂町）



富高工業株式会社

2024年 7月 30日 発行

表 紙	… 1
目 次	… 2
1. 事業概要	… 3
1) 事業者名及び代表者名	
2) 所在地	
3) 環境管理責任者及び事務局及び連絡先	
4) 事業創立年月日	
5) 事業活動の内容	
6) 適用事業範囲	
7) 事業規模	
8) 推進組織図	
2. 環境経営方針	… 4
3. 環境経営目標	… 5
4. 環境経営目標の実績	… 6
5. 環境経営計画とその取組結果及び評価	… 7
6. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	… 8
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	… 9
8. 代表者による全体評価と見直し結果	… 9
9. 活動事例	… 10

1. 事業概要

1) 事業者名及び代表者名

富高工業 株式会社

代表取締役 富高 徹雄

2) 所在地

事業所（本社） 〒882-1102 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字押方1713

資材置き場 〒882-1102 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字押方2905

3) 環境管理責任者及び事務局及び連絡先

E A - 2 1 責任者 : 富高 徹雄

E A - 2 1 事務局 : 総務部 小野 小夜子

連絡担当者 : 富高 徹雄 (E A 2 1 責任者)

T E L 0982-72-4550 F A X 0982-72-3351

E-mail : tomitetu@leaf.ocn.ne.jp

ホームページ : <https://tomitaka-kogyo.studio.site/>

4) 事業創立年月日

1965年 3月 1日 [創立から 59年]

5) 事業活動の内容

建設業 (土木工事業、舗装工事業、とび・土工工事業、水道施設工事業、管工事業、造園工事業)

6) 対象範囲 [全組織・全活動]

組織 事業所(本社)、資材置場

活動 (5) 事業活動のすべて

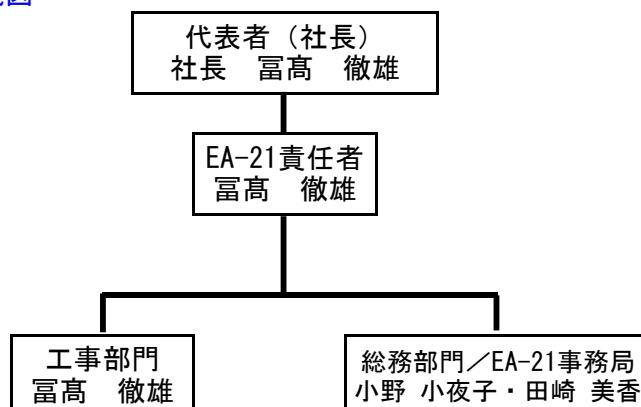
レポート対象期間 表紙に掲載

レポート発行日 表紙に掲載

7) 事業規模

項目	単位	2020年	2021年	2022年	2023年
従業員数	人	10	10	9	9
床面積	m ²	200	200	200	200
敷地面積	m ²	210	210	210	210
工事件数	件数	10	5	8	11

8) 推進組織図



環 境 経 営 方 針

【環境理念】

富高工業株式会社は、事業活動のあらゆる分野で、安全で快適な生活環境の確保と、豊かな自然環境と調和した循環型社会を次世代に引き継ぐ為、環境に与える負荷を認識し地球環境の改善を目指し、社員一丸となって積極的に環境活動を推進します。

【行動指針】

1. 富高工業株式会社は、建設業等の事業活動を通じて、環境目標・環境活動計画を定め定期的に見直し、継続的改善に努めます。
2. 関連する環境の法規制を遵守するとともに、行政機関・団体・地域の要請に協力します。
3. 土木工事等において、環境に与える影響を削減する為、次の事項に対して優先的に取り組みます。
 - ① 化石燃料、電気使用料の節減による、二酸化炭素排出量の削減。
 - ② 一般・産業廃棄物の削減とリサイクル化の推進。
 - ③ 節水活動による、水使用量の削減。
 - ④ 環境に配慮した材料・工法等を、積極的に提案し実施。
 - ⑤ 環境に配慮した効率的な施工の推進。
4. 環境保全に関する啓蒙・啓発と、地域での社会貢献活動に努めます。
5. 新技術活用や創意工夫で、安全且つ効率的な施工に努めます。

この環境経営方針は、当社全従業員に周知徹底するとともに、一般に開示します。

2011年6月20日 制定

2020年4月20日 改訂

2022年7月25日 改訂

富高工業株式会社
代表取締役 富高 徹雄

3. 環境経営目標

当社の環境経営目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定いたしました。
 なお、目標設定の基準は2020年度～2022年度実績平均のデータを使用しています。

取組み項目 (目標項目) (単位)	実施区	年 度 別 環 境 目 標			
		基準値 (2020年7月～ 2023年6月)	2023年度 (2023年7月～ 2024年6月)	2024年度 (2024年7月～ 2025年6月)	2025年度 (2025年7月～ 2026年6月)
1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO ₂)	事務所	17,443.7	17,269.2	17,182.0	17,094.8
	現場	107,682.2	106,605.2	106,066.9	105,528.5
	全社	125,125.9	123,874.4	123,248.9	122,623.3
	①電気使用量の削減 (kWh)		削減率%⇒	1.0	1.5
	事務所	10,524.2	10,419.0	10,366.3	10,313.7
	全社	10,524.2	10,419.0	10,366.3	10,313.7
	②ガソリン使用量の削減 (L)		削減率%⇒	1.0	1.5
	事務所	5,754.2	5,696.7	5,667.9	5,639.1
	現場	9,767.6	9,669.9	9,621.1	9,572.2
	全社	15,521.8	15,366.6	15,289.0	15,211.4
	③軽油使用量の削減 (L)		削減率%⇒	1.0	1.5
	現場	32,954.0	32,624.4	32,459.7	32,294.9
	全社	32,954.0	32,624.4	32,459.7	32,294.9
2 の 削 減 廃 棄 物	①. 一般廃棄物の削減 (kg)	事務所	削減率%⇒	1.0	1.5
	事務所	137.5	136.1	135.4	134.8
	②. 建設副産物リサイクル率の向上	現場	実績 470.6トン (リサイクル率 96.7%)	環境経営計画を遵守し、 リサイクル率95%以上を目指す	
3. 水資源使用量の削減 (m ³)		全社	自然水利用	節水	
4 ・ 有 益 な 活 動	①. 環境保全の取組推進	全社	10回	ボランティア活動10回以上/年	
	②. 環境配慮型製品・ サービスの提供	全社	環境経営計画 の遵守	環境経営計画の遵守	

改定履歴

2023.08.01 ・2020年度～2022年度の実績を新基準値として、第五次3ヶ年の目標値を設定した。
 ・電気のCO₂排出係数は、R5.7.18公表・九州電力メニューBの0.389kg-CO₂/kWhを採用した。

※化学物質(PRT制度対象物質)は使用していません。

※二酸化炭素排出量は下記の係数に基づき設定した (排出量(kg-CO₂) = 使用量(A) X 排出係数(B))

	使用量(A)及び単位	排出係数(B)	
購入電力	kWh	0.389	(kg-CO ₂ /kWh)
ガソリン	L	2.32	(kg-CO ₂ /L)
軽油	L	2.58	(kg-CO ₂ /L)

4. 環境経営目標の実績

2023年度の環境目標に対する達成状況は以下の通りです。

取組み項目 (目標項目) (単位)			目標 (2023年07月～ 2024年06月)	実績 (2022年07月～ 2023年06月)	達成率	判定
1. 二酸化炭素排出量の削減 (k g-CO ₂) *基準値の1.0%削減		全社	123,874.4	69,549.4	178.1%	○
			灯油を含む総CO2排出量 74,260.5kg-CO2			
	①電気使用量の削減 (kWh) *基準値の1.0%削減	事務所	10,419.0	12,991.0	80.2%	×
		現場	0.0	0.0	—	—
		全社	10,419.0	12,991.0	80.2%	×
	②ガソリン使用量の削減 (L) *基準値の1.0%削減	事務所	5,696.7	5,228.0	109.0%	○
		現場	9,669.9	8,067.6	119.9%	○
		全社	15,366.6	13,295.6	115.6%	○
	③軽油使用量の削減 (L) *基準値の1.0%削減	事務所	0.0	0.0	—	—
		現場	32,624.4	13,042.7	250.1%	○
		全社	32,624.4	13,042.7	250.1%	○
	2. 廃棄物の削減	①. 一般廃棄物の削減 (kg) *基準値の1.0%削減	全社	136.1	128.0	106.3%
②. 建設副産物の リサイクル向上		現場	リサイクル率 95%以上	99.2%	104.4%	○
3. 水資源使用量の削減 (m ³) ※自然水利用		事務所	節水	節水	—	○
		全社	節水	節水	—	
4. 有益な 環境活動	①環境保全の取組推進 (ボランティア活動実施)	全社	10回以上/年	10	100.0%	○
	②環境配慮の取組推進 (提案回数)	全社	環境経営計画 の遵守	遵守	—	○

※ 電気のCO2排出係数は、R5.7.18公表の九州電力調整後の0.389kg-CO2/kWhを採用した。

※ 4. 有益な環境活動の事例として、10ページに掲載しています。

5. 環境経営計画とその取組結果及び評価

2023年度の環境経営計画と取組結果および評価は以下の通りです。
尚、活動期間は、7月～翌年6月までです。

取 組 項 目		活 動 内 容	取組結果	評 価
1・二酸化炭素排出量の削減	①電気使用量の削減	①不在箇所、昼休みなどの電気消灯の徹底 ②クールビズ・ウォームビズの推進 ③冷暖房の適正温度を維持する ④オフィス機器を節電モードにする	エアコンの適正温度管理(夏28℃)、OA機器や照明等のこまめな節電に取り組んで来たが、気候変動および受注数増に伴う業務量増加に伴い、年間を通して使用量が増加している。	○ ○ ○ ○ ○
	②ガソリン使用量の削減	①エコドライブの徹底 ②効率の良い配車(相乗りの推進) ③折り返し運転の撲滅運動 ④創意工夫で工期短縮を図る	相乗りやエコドライブ等を徹底した結果、現場のみ目標を達成できた。	○ ○ ○ ○ ○
	③軽油使用量の削減	①エコドライブの徹底 ②重機の定期点検整備の実施 ③重機類のフルアクセル7割運動 ④創意工夫で工期短縮を図る ⑤アイドリングストップの徹底	当年度は受注金額増であったが、建設機械やダンプ等の稼働率が低い現場が多く、使用量は伸びなかった。 今後稼働率が上がっても、更に作業の効率化を図り節減を図る。	○ ○ ○ ○ ○
2・廃棄物の削減	①一般廃棄物の削減	①廃棄物の分別計量と排出表への記録 ②コピー用紙、印刷用紙などの節減 ③マイ箸・マイボトル運動の推進	前年と同様に、電子メール(ペーパーレス)、電子媒体、裏紙の使用等、書類の簡素化に取り組んだ結果、目標を達成した。	○ ○ ○ ○ ○
	②建設副産物 リサイクル率の向上	①現場では設計書に基づき適正な処理 ②残余材を発生させないためのこまめな発注 ③残余材が発生したら持ち帰って再利用の推進	設計書通りの廃棄を徹底し、リサイクル業者へ処理依頼するなどしてリサイクル率の向上を図っているが、今年度はコンクリート塊とAS塊が主な排出だったため、リサイクル率99.2%	○ ○ ○ ○ ○
3. 水資源使用量の削減		①水の無駄使い禁止の啓蒙	自然水利用ではあるが、節水シート等により、節水意識の高揚に取り組んでいる。	○ ○ ○ ○ ○
4・有益な環境活動	①環境保全の取組推進 (ボランティア活動の実施)	①本社及び現場周辺の環境美化活動 ②地域の環境ボランティア活動への参加	事務所や現場周辺の清掃活動や地域環境ボランティア活動等に積極的に参加した。	○ ○ ○ ○ ○
	②環境配慮の取組推進	①環境に関する研究・講習への参加 ②最新型環境配慮型建設機械の使用 ③騒音・振動・粉塵・土壌汚染対策の実施 ④工期短縮の創意工夫をする	現場で使用する建設機械は仕様書で指定される機械を使用している。又、宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会等に参加し環境改善の意識を高めている。	○ ○ ○ ○ ○

6. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

次年度（2024年度）の環境経営目標及び環境経営計画は下記の通り取組めます。

（実施スケジュールは、7月から翌年6月までの年間です。）

取 組 項 目		次年度の取組内容	環境経営目標
1. 二酸化炭素排出量の削減		①省エネ活動の推進	2024年度の環境経営目標は、5ページの3. 環境経営目標に掲載しています。
	①電気使用量の削減	①不在箇所、昼休みなどの電気消灯の徹底 ②クールビズ・ウォームビズの推進 ③冷暖房の適正温度を維持する ④オフィス機器を節電モードにする	
	②ガソリン使用量の削減	①エコドライブの徹底 ②効率の良い配車（相乗りの推進） ③折り返し運転の撲滅運動 ④創意工夫で工期短縮を図る	
	③軽油使用量の削減	①エコドライブの徹底 ②重機の定期点検整備の実施 ③重機類のフルアクセル7割運動 ④創意工夫で工期短縮を図る ⑤アイドリングストップの徹底	
2. 廃棄物の削減	①一般廃棄物の削減	①廃棄物の分別計量と排出表への記録 ②コピー用紙、印刷用紙などの節減 ③マイ箸・マイボトル運動の推進	
	②建設副産物 リサイクル率の向上	①現場では設計書に基づき適正な処理 ②残余材を発生させないためのこまめな発注 ③残余材が発生したら持ち帰って再利用の推進	
3. 水資源使用量の削減		①水の無駄使い禁止の啓蒙	
4. 有益な環境活動	①環境保全活動の推進 （ボランティア活動の実施）	①本社及び現場周辺の環境美化活動 ②地域の環境ボランティア活動への参加	
	②環境配慮型施工の取組推進	①環境に関する研究・講習への参加 ②最新型環境配慮型建設機械の使用 ③騒音・振動・粉塵・土壌汚染対策の実施 ④工期短縮の創意工夫をする	

※ 2024年度は当年度(2023年度)の活動内容を継続、徹底するが、期間の途中で不具合が生じた場合は、途中でも見直しします。

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に関連する主な法規制は下表の通りである。

主な法規名	遵守事項	遵守評価
廃棄物処理法	委託契約の締結、マニフェストの交付	遵守
	回収・照合確認（発行後B2, D票90日E票180日以内）、A表の5年間保管	遵守
	産業廃棄物管理票交付等状況報告（6月30日までに知事へ報告）	遵守
	保管場所の掲示板設置（資材置場）	遵守
建設リサイクル法	発注者への書面による計画等説明、完了報告	遵守
	工事着手する日の7日前までに必要事項を都道府県知事に届け出	遵守
	分別解体、再資源化促進、再資源化により得られる資材の使用	遵守
フロン排出抑制法	・定格出力7.5kW未満の業務用エアコン等の3ヶ月ごとの簡易点検実施（重機搭載のエアコンを含む）	該当なし
再生資源利用省令	・再資源利用計画書・実施書の作成 ・再資源利用促進計画書・実施書の作成	遵守
騒音規制法	・知事へ7日前までに届け出 ・作業敷地境界にて85デシベル以下	該当工事なし
振動規制法	・知事へ7日前までに届け出 ・作業敷地境界にて75デシベル以下	該当工事なし
浄化槽法	・定期清掃、定期点検の実施、 ・法定検査（第11条）の実施	遵守

関連法規制の遵守状況確認を毎年4回実施しており、違反はありませんでした。

また、地域住民からの訴訟等及び監督官庁からの指摘ありませんでした。

尚、現場での遵守状況は、月1回の安全パトロールや会議等を通じて常に確認しています。

8. 代表者による全体の評価と見直し結果

評価項目	代表者による評価（○当年度の評価 ●次年度への指示）
①環境経営活動計画の実施状況及び環境経営目標の達成状況	○環境活動状況は環境経営計画(兼)実施状況評価表等で確認した。活動計画はほぼ実施されており、結果として目標達成に繋がっていると評価する。 ●次年度では活動内容の改訂に関わらず、社員に周知し、成果のある活動をしていただきたい。 ----- ○環境目標の達成状況は、環境経営目標達成状況管理表等で確認した。 全社的には目標を達成していることを評価する。 しかしながら事務所で使用する電気資料量については、エアコンの適正温度管理（夏28℃）、OA機器や照明等のこまめな節電に取り組んで来たが、気候変動および受注数増に伴う業務量増加に伴い、年間を通して使用量が増加している。 有益な環境活動（ボランティア、環境配慮）は目標通り活動できた。様々な環境活動が再開されてきたため、機会があればコロナ禍以前のように参加していきたい。 また、継続して自ら現場周辺の草刈り作業等取り入れ、環境活動を行っていることは、評価する。次年度も引き続き積極的に参加活動していただきたい。 ●最適な目標、活動計画を策定し、全社員に周知して更なる削減の意識高揚を図ること、及び有益な環境活動に引き続き積極的に参加活動していただきたい。
②環境関連法規等の遵守状況	○環境環境関連法規の取り纏め兼遵守評価表で確認した。当社に関連する法規等は必要分取り纏めされ全て遵守している。 ●次年度も随時最新情報を把握し関連法規の見直しと取り纏めし、全社員コンプライアンス遵守で業務と環境に取り組むこと。
③外部からの環境に関する苦情や要望等	○環境情報記録表で確認した、当年度も苦情、クレームは無かった。 環境ボランティア活動も、10回で積極的参加を評価します。 ●苦情・クレームが発生したら関係者において速やかに対応し社長へ報告すること。
④その他、全般について	○水辺の講習には継続して参加しており、また現場では環境に配慮した重機等を積極的に使用している。 ●従業員それぞれのスキルを上げていくことが目標、活動計画の達成につながると考えている。社員と協議し活動していただきたい。
⑤環境経営方針	○●現行の方針で特に不具合が無かったので、次年度も現行方針を継続する。
⑥実施体制	○●現行の体制で特に不具合はなかったので、次年度も現行の実施体制を継続する。

9. 活動事例

4. 環境目標の実績ページの4. 有益な環境活動取組事例

●高千穂神社～道の駅高千穂間の清掃活動



●気候変動エコアクションへの取組推進

給電設備(パワームーバー)を導入。

社有の電気自動車に接続することにより、災害時の電気供給に利用することが可能になった。

これにより気候変動や脱炭素社会に対する意識を高めている。



パワームーバー外観



パワームーバー内部



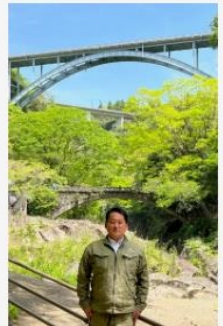
パワームーバーを電気自動車と接続したところ



パワームーバーに送風機を接続して実際に動かしているところ

●ホームページやSNSを活用した広報活動(<https://tomitaka-kogyo.studio.site/>)

会社情報



弊社は昭和40年の創業以来、4代に渡ってこの土地で建設業を継続してきました。
これは一重にお取引先や協力会社様、そしてこの地域の方々のご支援のお陰です。

私は 『建設業とは、国土(地域)を守る』 ことだと思います。

ご挨拶 私たちの仕事 お知らせ 会社情報 お問い合わせ








富高工業株式会社

地域のために

神話の里の街づくりに貢献する







新規

tomitaka.kogyo

プロフィールを編集

投稿16件 フォロワー58人 フォロー中

富高工業株式会社

神話の里の街づくりに貢献する

過去30日間に43件のアカウントにリーチしました。



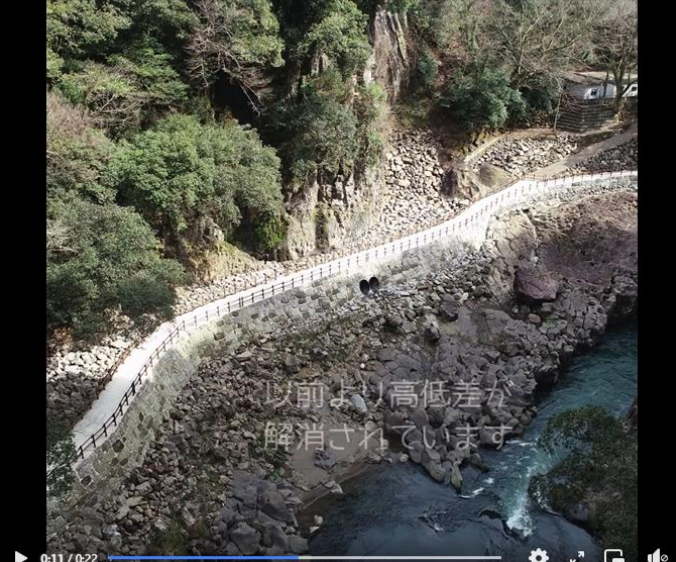
富高工業株式会社

3月4日 · 公開



【高千穂峡の遊歩道復旧工事完了】

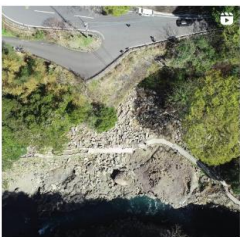
昨年5月に始まった工事が無事終了いたしました！... [さらに表示](#)

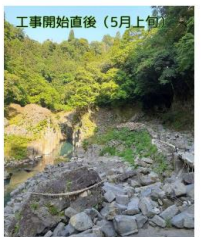


以前より高低差が解消されています

🖼️ 投稿
🎞️ リール
🔍 保存済み
👤 タグ付けされている人







工事開始直後(5月上旬)







丁張線形確認

●安全運転管理モデル事業所活動

高千穂警察署より7月から1年間、「安全運転管理モデル事業所」指定されたため、地元、山附公民館に協力をいただき交通安全標語を公募したところ合計で163点もの応募があった。

高千穂警察署、高千穂町役場、交通安全協会、公民館役員など多数の方のご参加をいただき3次審査まで厳正なる審査を実施し、金賞2点、入賞14点を決定。看板を作成して設置した。



安全運転管理モデル事業所発会式



交通安全標語コンクール実施状況



交通安全標語コンクール 入賞作 看板設置